

野田政権を打倒しよう！

野田政権による大飯原発再稼働を許すな！原発も基地も

NO！原発の全廃へ！全人民政治闘争の前進を！

【大飯原発の再稼働を許すな！】

野田首相は、大飯原発3号機4号機の再稼働を宣言した。野田首相は、大飯原発が「安全」であると強弁し、しかも、今後も原発をエネルギー政策の重要な柱として維持していくことを宣言した。絶対に許すな！そもそも、まだ、福島第一原発事故の原因も明らかになっていない。しかも、大飯原発には、免震棟もフィルターつきベントもない。防潮堤も作られていない。にも係わらず、再稼働に踏み切ろうとするのは、福島を襲ったような大地震や大津波などは当分はないだろうという勝手な憶測にのみ基づいている。こうした「安全神話」こそ、福島第一原発事故で木っ端微塵に吹き飛んだのではなかったか！野田首相が言う「安全」に何の根拠もない。政府と電力独占資本は、大飯原発の再稼働を突破口に、今後、伊方原発、泊原発、さらに、全国の原発稼働を次々と狙っている。この間、大飯原発再稼働に対し、福井で、関西各地で、首相官邸前で、連日、多くの人々が政府や関電に対し反対の声を上げてきた。こうしたたたかいをさらに強化し、全国各地で、再稼働阻止の決起を一層強化しよう！

【原発の全廃を！野田政権を打倒しよう！】

いまこそ、野田政権を打倒しよう。原発を推進し、消費税増税をたくらみ、基地強化を押し進める野田政権を全人民の力で倒そう。原発を推進するいかなる政府も打倒する、こうし態度を明確にしたたたかいをより強めよう。福島第一原発事故直後、そして、昨年を通して、政府や原発推進派も、「いつの日かは脱原発」だなどという欺瞞的な態度さえとってきた。しかし、いまや、政府は、そのようなごまかしのポーズさえかなぐり捨て、原発を維持し再稼働を進めていくことを公然と宣言し強行しだした。野田政権は、反原発の世論をたたきつぶしにかかってきた。野田政権は、大飯原発の再稼働を強行し、原発を維持し、ベトナムやヨルダンに原発輸出を行おうとしている。絶対に許すな。原発の全廃を実現するには、原発の全廃と再生可能エネルギー政策への根本的な転換を政府に政治決定させねばならない。そして、それは、原発の全廃を求める全人民政治闘争なしには実現できない。同時に、原発がなくともやっつけける雇用も含む地域経済の全面的な財政的保

障を求めてたたかおう。いまや、原発推進と再稼働を強行する野田政権は無条件に打倒されなければならない。反原発闘争を反政府闘争として押し進めよう。原発を推進するいかなる政府も打倒するたたかいとして反原発闘争を押し進めよう。すべての被ばく者に連帯し、原発の全廃へ。

【原発も基地もいらない！】

野田政権は、原発推進のみならず、日米軍事同盟の強化も同時に押し進めている。アメリカ政府とともに米軍再編を押し進め、普天間基地移設・辺野古新基地建設や岩国基地への艦載機増強などを強行しようとしている。しかも、普天間基地にオスプレイを新たに配備しようとしていっている。オスプレイの岩国配備→普天間配備を今夏に進めようというのだ。さらに、高江ヘリパット建設も強行しようとしている。こうした基地強化を絶対に許すな。原発に反対することは、一切の核に反対することである。原発であろうと核兵器であろうと、一切の核に反対しよう。核の「平和利用」であれ、軍事利用であれ、一切の核に反対するたたかいを前進させよう。放射能は、生命体に対する破壊を本質的屬性とする。原発に反対するとともに、核で武装された日米軍事同盟と基地に反対しよう。反原発と反基地を分かちがたいたたかいとして進めよう。

私たちは、6月17日から24日にかけて、全国各地で、韓国のたたかう仲間を迎えて、アジア共同行動を開催する。6月アジア共同行動は、反原発闘争の一翼として、反原発・反基地を掲げて、かつ、韓国における民衆のたたかいに連帯するものとして、各地で開催される。すべてのみなさんの参加を訴える。

【再稼働阻止！原発の全廃を求める全人民政治闘争の発展を！】

再稼働阻止！原発の全廃を求めて全人民政治闘争を一層前進させよう。各地で、再稼働に反対するたたかいを強め、同時に、政府に対する政治決起をさらに広く深く作りだしていこう。野田政権を倒せ！原発を推進するいかなる政府も許さないたたかいを作りだそう！福島に連帯し、7月16日、10万人集会とデモで、首都を埋め尽くそう！

アジア共同行動日本連絡会議（AWC）

連絡先・awcjapan21@yahoo.co.jp 電話（関西）0774-43-8721